

海老根和紙で卒業証書

小学生
体験
元すき
地紙



郡山市の海老根小の五、六年生は、同市田町の海老根和紙工房で海老根和紙すきを体験した。六年生は自分ですいた和紙が卒業証書となるため、

緊張した様子で作業した。海老根和紙保存会の宗像康会長、熊田さち子さん、根本京子さんから指導を受けた。六年生は丁寧に、特別な

思いを込めて仕上げた。和紙は乾かして学校に届けられる。同校の児童は和紙に使うトロロアオイの種まきから除草、収穫、原料の楮(こうぞ)の

2017年12月12日(火)福島民報

指導を受けながら海老根和紙をすく児童
~~~~~  
収穫など、海老根和紙すきに向けてさまざま活動に取り組んできた。